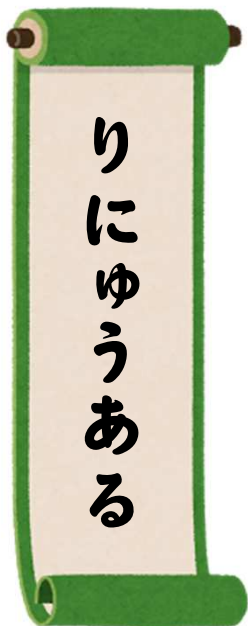


さざなみ No.47 (2015.8)

著者	滋賀医科大学附属図書館
発行年	2015-08-31
URL	http://hdl.handle.net/10422/10731

【近江医学郷土史料展示が新しくなりました】

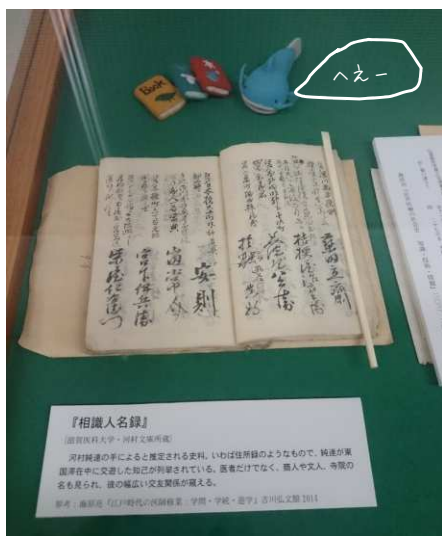


当館には、密かに「河村文庫」と「守一堂(しゅいちどう)文庫」というお宝史料が所蔵されています。

「河村文庫」は幕末期に彦根藩医を務めた河村家から、「守一堂文庫」は近江八幡で代々医業を営んでいた安倍家から、それぞれご寄贈いただいた貴重な史料です。

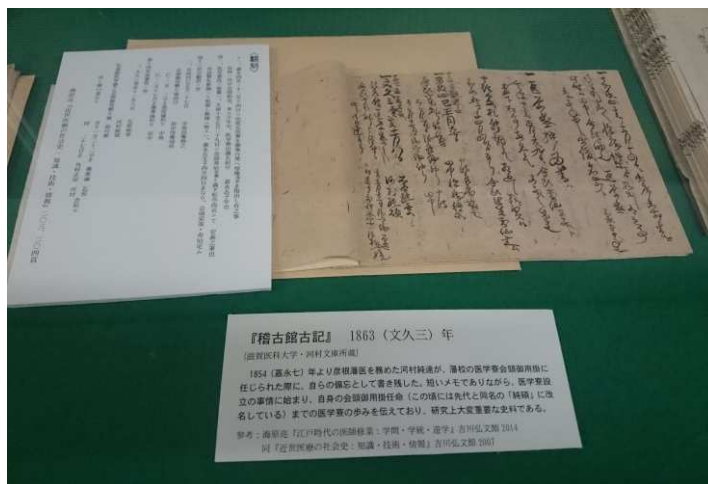
これら古医書・古書・医療器具など2,500点に及ぶ史料のうちの一部を本学メディカルミュージアムや当館内に展示しているのですが、このたび館内の展示史料の入れ替えを行い、キャプションも新しくリニューアルいたしました。

“生”の歴史史料を、ぜひ間近にご覧ください！



『隧穴啓蒙』

↓ 人体がまるで地図みたいです



人気史料！『稽古館古記』↑

これらの史料は「滋賀医科大学近江医学郷土史料電子文庫」として、ウェブサイトで公開されています。そちらもぜひご覧ください。

附属図書館ホームページ> 資料検索 から
または以下URLからどうぞ。

http://www.shiga-med.ac.jp/library/med_his/index.html

【図書館バイトのおすすめ本 Vol.4】

図書館でアルバイトをしている学生におすすめの本を教えてください。このコーナーも4回目を迎えました。今回は5年生のKさんが、夏休みにぴったりな本を紹介してくれましたよ♪
近々図書館にも入荷予定です。お楽しみに～



「旅のラゴス」

筒井 康隆 著 / 新潮文庫 刊

みなさん筒井康隆という作家をご存じでしょうか？

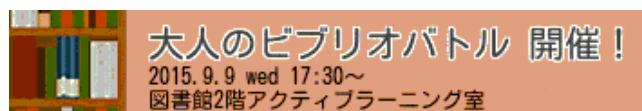
「時をかける少女」、「笑うな」、「パプリカ」などの作品で知られる、SF作家さんです。今回、数ある作品の中でも長い間根強い人気を持ち続ける「旅のラゴス」についてご紹介します。物語自体は、主人公ラゴスが生涯をかけて世界中を旅し、地元に戻ってくるだけのお話です。しかし、そこにSFの要素がうまく絡み合い、読んでいてすごく引き込まれるというか、不思議な魅力がある物語になっています。

旅とはなんでしょう。これには人それぞれの答えがあると思います。ある人にとっては自分を振り返れる機会であるかもしれませんが、またある人にとっては現実逃避であるかもしれません。旅とは人生そのものだという人もいます。

この本を通して、自分にとっての「旅」を考え、これまでの人生を振り返ってみる良い機会になると思います。また、そんなに深く考えなくても、自分もラゴスと一緒に旅に出ている気分で楽しく読める本にもなっています。

それほど分厚い本でもなく、手軽に読めるのでぜひぜひ一度読んでみてください！

【「大人のビブリオバトル」を 開催します】



「大人のビブリオバトル」を下記の通り開催します。

- 日 時:9月9日(水)17:30～18:40
- 会 場:附属図書館2階 アクティブラーニング室
- 発 表 者:本学の院生・教職員(5-6名)
- 観 戦 者:どなたでも



「ビブリオバトル」とは、発表者(バトルー)がおすすめの本1冊を用意して集まった人たちに紹介し、参加者全員による投票で「一番読みたくなった本」を決める書評ゲームです。

記念すべき第1回目の今回は、発表者を院生・教職員に限定し、「大人のビブリオバトル」として開催することとなりました。

観戦は自由、申込みも不要です。お気軽にお越しください！

<http://www.shiga-med.ac.jp/library/guest/bibliobattle.html>